

## 凸版印刷、オンライン施設見学ソリューションの提供開始

Web 会議システムを活用し、現地に足を運ぶことなく臨場感のある見学を実現

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鷹 秀晴、以下 凸版印刷)は、工場・ショールーム・博物館・美術館などの施設見学における新たなソリューションとしてオンライン施設見学ソリューション(以下、本ソリューション)の提供を2020年6月11日より開始します。

本ソリューションは、施設が持つ映像や写真などのコンテンツや撮影素材を活用した映像制作と Web 会議システムによる配信を連携し、遠隔の施設と利用者を繋ぎオンラインでありながらも臨場感のある施設見学を実現するソリューションです。凸版印刷がこれまで培ってきた工場やミュージアムなどの施設やイベントにおける空間・コミュニケーション設計と映像制作ノウハウを活用し、オンライン配信に最適な映像の企画・制作で施設の特長を分かりやすく紹介します。

新型コロナウイルス感染症対策を背景とし、さまざまな施設において運営の自粛やソーシャルディスタンスを考慮した見学手法の検討が必要となっています。本ソリューションの活用により、現地に足を運ぶことなくリアルタイムで主催者と利用者が相互にコミュニケーションを図ることができる新たな施設見学の機会を提供します。

なお本ソリューションの提供に先立ち、2020年4月に入社した凸版印刷の情報コミュニケーション系新入社員研修の一環としてトッパンコミュニケーションプロダクツ坂戸工場と凸版印刷の地方創生・観光立国の共創拠点「NIPPON GALLERY TABIDO MARUNOUCHI」におけるオンライン施設見学を実施しました。



「オンライン施設見学ソリューション」 © Toppan Printing Co., Ltd.

見学ルート、施設外観などを組み合わせ臨場感のあるコンテンツを制作・配信

### ■ 開発の背景

新型コロナウイルス感染拡大を背景に、大規模イベントの中止や施設見学などの自粛により、工場やミュージアムなどの施設は感染症対策を考慮した新たな見学やコミュニケーションの手法が求められています。

凸版印刷はこのような課題に対して、これまで培ってきた施設・イベントにおける空間デザインや空間を通じて提供できるさまざまな体験・コミュニケーションの設計と映像制作のノウハウを活かし、オンライン施設見学ソリューションを開発。既存の見学用コンテンツや、オンライン配信に適した映像の企画・制作、ライブ映像の配信などを組み合わせた映像コンテンツと Web 会議システムによる配信手法を活用し、遠隔の施設と利用者を繋ぎ現地に足を運ぶことなく臨場感のあるコミュニケーションを実現します。

## ■ 本ソリューションの特長

### ・オンラインに適した施設空間の紹介

オンラインによる施設見学だからこそ、通常は工場や施設などの見学ルートで見ることができない場所の紹介や、本来は現地に行かなければ感じる匂いや音などを分かりやすく伝える企画構成を行います。凸版印刷が培ってきた空間デザインやコミュニケーションのノウハウを活かし、オンラインに適した紹介手法を実現します。

### ・配信内容に合わせてライブ中継や撮影素材を組み合わせ

顧客が既に保有する施設の映像コンテンツの活用はもちろん、オンラインに適した映像コンテンツの新撮や現地の臨場感を伝えるためのライブ中継など、配信会場の設備や企画内容に合わせて最適な構成を提案します。

### ・Web 会議システムを活用したオンライン配信

制作した映像は、Web 会議システムのウェビナー機能などと連携し配信。利用者からの質問をチャットで受け付けるなどオンラインでありながらもリアルタイムで主催者と参加者が相互にコミュニケーションを図ることができる施設見学における新たなコミュニケーションの機会を実現します。

## ■ 参考価格

70 万円～

※実施 1 回(30 分～)、既存映像コンテンツ活用、少人数による撮影(配信映像の事後編集は含まず)

## ■ 今後の目標

凸版印刷は、オンライン施設見学ソリューションを工場やミュージアムなどの企業施設を中心に拡販していきます。本ソリューションと連携したイベントやプロモーションなどを含むコミュニケーションビジネス全体で 2023 年度までに約 10 億円の売上げを目指します。

\* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上